

# Terrific GC-500

Terrific GC-500はバックコートされたカラーアルミ板、カラー鋼板、ボンデ鋼板、金属及びプラスチック類における広汎な被着体に対して良好な接着性を有します。

弾力性タイプの接着剤のため、応力の多く作用する部分や膨張率の異なる部材の貼り合せに適しています。



鏡面タイル面 GC-500施工



GC-500施工後色塗装

## 【一般性状】

	GC-500 (主剤)	GC-500 (硬化剤)
主成分	エポキシ樹脂	変性シリコーン
外観	グリーンペースト	ピンクペースト
蒸発残分	約90%	約90%
比重	約1.5	約1.4
粘度 (mPa·s/30°C)	約15,000	約10,000
配合比	100 (重量部)	100 (重量部)
可使時間 (20°C) *1	60分	
引張剪断強度 (MPa) *2	3.7	



GC-500にて亀裂補修



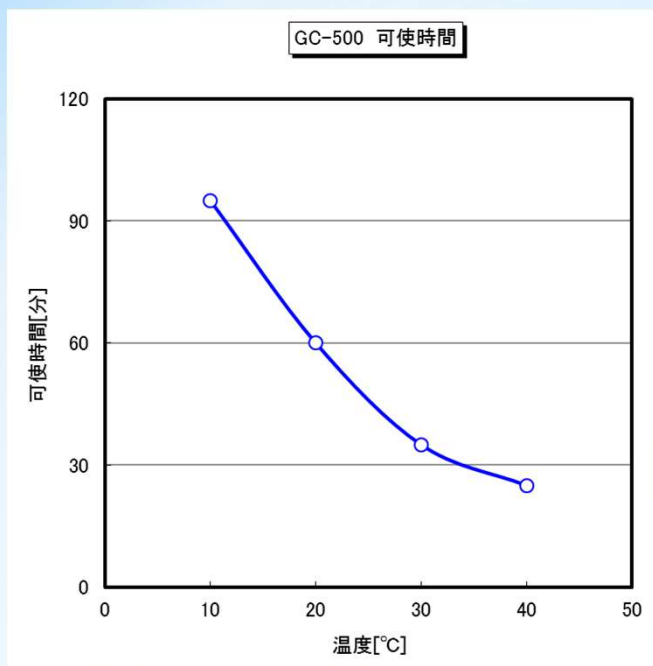
\*1: 主剤、硬化剤をそれぞれ100gずつ混合した場合

\*2: コートアルミ部材を用いた場合

## 【使用方法】

1. Terrific GC-500 主剤:硬化剤を1:1の割合で配合する。  
混合は十分に行い、配合後可使時間内に使用して下さい。
2. 一度に大量配合を行うと反応熱により硬化促進されますので、十分に注意しながら必要量のみ随時配合してください。
3. 接着面の埃、汚れ等を落として下さい。
4. 接着剤の流動性が十分ある間に塗布して下さい。
5. 湿潤面はGC-100塗布後、使用して下さい。
6. 塗布した接着剤が硬化しないうちに被着体と貼り合せ、均一に圧縮して下さい。
7. 圧縮は接着剤の硬化が十分であることを確認した上で解圧して下さい。
8. 後加工は、常温プレスの場合プレス解圧後すぐに可能です。加温プレスの場合は被着体温度が室温状態に戻ってから次工程の加工に移行して下さい。

## 【 可使時間 】



※主剤/硬化剤=100/100混合系において初期粘度の2倍になる時間を可使粘度とした。  
注:スプレッターロール使用の場合は条件により上記データより速くなる場合があります。

## ○包装単位

荷姿	内容
1 kgキット	( 主剤 0.5kg : 硬化剤 0.5kg )
20 kgキット	( 主剤 10.0kg : 硬化剤 10.0kg )
40 kgキット	( 主剤 20.0kg : 硬化剤 20.0kg )

## 【 取扱い上の注意 】

1. 作業場の換気を行うこと。
2. 接着剤が直接皮膚についた場合は速やかに石鹼水で十分に洗って下さい。
3. 直射日光を嫌います。できるだけ冷暗所に保管して下さい。
4. 時間が経過すると下層に骨材が沈殿することがあります。その場合は、主剤、硬化剤を混合する前にあらかじめ均一になるまで攪拌してから使用して下さい。
5. 初めて接着する被着体については、必ず接着確認試験を行ってください。

## 【 引張剪断強度 】

○測定方法  
試験片：コートアルミ (1.0\*25\*100mm)  
圧締：ピンチコックにて固定  
養生：室温にて1週間

【 測定結果 】		GC-500
常態	強度[MPa]	3.7
	破壊形態※	CF
耐寒	強度[MPa]	5.9
	破壊形態※	CF
耐熱	強度[MPa]	2.2
	破壊形態※	CF
耐温水	強度[MPa]	2.8
	破壊形態※	CF

※常態:養生後、室温にて測定  
耐冷:養生後、-20℃雰囲気下で測定  
耐熱:養生後、70℃雰囲気下で測定  
耐水:養生後、40℃温水に1週間浸漬。  
取出して濡れたまま測定  
CF: cohesive failure/接着剤の凝集破壊

## 【 開発・製造 】

### 株式会社グローケミカル

〒916-0073 福井県鯖江市下野田町28-4

TEL: 0778-62-3158 FAX: 0778-62-3160

E-mail: info@growchemical.com

ホームページ <http://www.growchemical.net>